

【土別】天塩岳（1558㍎）で1日、山開きが行われた。スタッフを含め小学生から70代まで道内外から計77人が参加し、山頂を目指した。

市と朝日山岳会主催。麓の天塩岳ヒュッテで安全祈願祭を行い、午前7時15分ごろ、参加者は5班に分かれて出発。

晴天の下、ガレ場や雪溪が広がる登山道を慎重に歩き、クリーム色の花を咲かせるキバナシヤクナゲなどを眺めながら頂上を目指した。

約6・5㍎のコースを4時間かけて山頂に到着すると、前天塩岳（1540㍎）などの雄大なパノラマが目の前に広がり、参加者は記念撮影や昼食を楽しんでいた。

最年少参加の多寄小6年の A さん（11）は「自分で登ったからこそ頂上の景色が最高。夏なのに雪があるのが神秘的だった」と話した。

（東校子）

青空の下、花や絶景励みに 天塩岳山開き



快晴の下、頂上を目指して歩を進める参加者ら

2025年 6月3日（火） 朝刊 旭川・上川版 14ページ（記事は再編集しています）

- ① 山開きに参加（さんか）したのは何人でしょう。
- ② 登山道で見られた花は何という花でしょう。
- ③ 最後（さいご）の段落（だんらく）のように、「からこそ」という言葉を使って書きましょう。